



離れて暮らす親のケアを考える会

パオッコ2006年2月5日公開ミーティング

『「遠距離介護」をテーマに 市民と企業が はじめて 出会う。』

離れて暮らす親の「自立」を支えるために。介護保険によるサービスに加え、きめ細かな生活面での「民間サービス」があります。あなたはその内容を知っていますか？また、「こんなサービスが欲しい！」と企業に直接伝えたい要望も数多くあると思います。介護の将来に新しい力を注ぐために、市民と企業が隣同士になって有益な情報交換をはじめたいと思います。

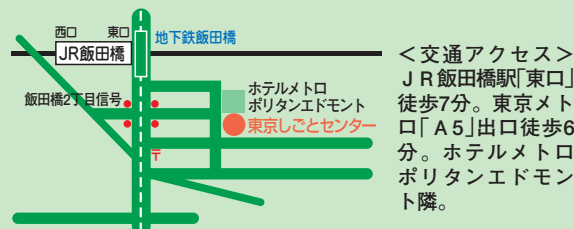
市民から企業へ要望しませんか？

故郷で暮らす老親との、地図上の距離に伴う不安や不便を子ども世代は日常生活の中で抱えています。その負担や悩みをダイレクトに伝えましょう。メッセージがよりよいサービスを生み出します。

企業はサービス向上のヒントを手にしませんか？

親の顔が見えない、頻りに帰れない、安全確認をしたい。離れているがゆえの子ども世代の不安をどれくらい理解していますか。企業にできることは？市民の「声」を、より役立つサービス開発へのヒントにしてください。

- 日程：2006年2月5日(日) 13:00～16:30(12:30開場)
- 会場：東京しごとセンター地下講堂
東京都千代田区飯田橋3-10-3 tel 03-5211-2310
<http://www.shigotozaidan.jp/>
- 定員：100人(申し込み先着順・当日直接来場も可)
- 参加企業：(市民と同じ目線で「遠距離介護」について考えます。)
- ・象印マホービン(株) <みまもりほっとライン>
- ・松下電工インフォメーションシステムズ(株) <みまもりネット>
- ・日本航空 <介護帰省割引>
- ・安全センター(株) <緊急通報サービス・毎日電話サービス>
- ・セコム(株) <セコム・ホームセキュリティ>
- ・住友生命保険相互会社 <介護保険「らぶシリーズ」>
- ・東京ガス(株) <みまも～る>
- 参加費：一般 500円 会員 300円



◆お問い合わせ/お申し込み

tel & fax 03-5938-6167
e-mail: info@paokko.org

申し込みは①お名前、②電話番号、③参加人数、④会員or一般をお知らせください。
(当日直接来場も可・先着順)
※なお、当日受け付けが混み合うことが予想されますので、お早めにご来場下さい。

★プログラム★

- 13:00 開会の挨拶
- 13:10～13:55 基調講演「遠距離介護への新たな視点」
関 孝敏氏 (国立大学法人北海道大学文学研究科・文学部教授
/専門：地域社会学・家族社会学・災害社会学)
- 14:00～15:10 市民と企業の意見コラボレーションミーティング Part 1
市民「どんなサービスがあるの?」「どんな風に役立つの?」
企業「離れて暮らす親ごさんをケアするために、わが社のサービスは…」
- 15:10～15:30 休憩・商品見学/製品、パンフレットなどコーナーをご用意
- 15:30～16:30 市民と企業の意見コラボレーションミーティング Part 2
市民「故郷で暮らす親をケアするのに、困っていることがいっぱい。
企業さん、解決策をいっしょに考えて!」
企業「こういうサービスがあれば、もっと役立つですね」
- 16:30 閉会の挨拶

離れて暮らす老親ケアに役立つ サービス・商品の

「クチコミ情報局」開設

<http://paokko.org/>

「このサービスは便利!」といった市民の声を検索・投稿できます。でも、一方で「もっと役立つサービスが欲しい」という217人のアンケート結果も。パオッコは市民とサービス提供者が同じ目線で話し合うことが大切だと考えました。

※「クチコミ情報局」はマイクロソフト様助成により設立しました。

主催：NPO法人パオッコ 後援：東京都社会福祉協議会